

Ⅱ 農業の概況

1. 農業生産構造の現状

(1) 農家数、農家人口

平成12年の農家数は、26,778戸で県全体の24.1%を占めているが、平成2年に比べると10年間で4,399戸減少している。専兼別では、専業農家数2,947戸と平成2年に比べ718戸（19.6%）減少している。

兼業農家では、第1種兼業農家が過去10年間で38.7%減少し、第2種兼業農家も7.4%減少を示している。

兼業農家総数では、3,681戸、13.4%の減少となった。

一方、平成12年の農家人口は、125,654人となり、平成2年に比べ、29,830人減少（19.2%）している。

農家数及び農家人口の推移

(単位：戸、人)

年 度	総農家数	専業農家数	兼業農家数			農家人口
			総 数	第 1 種	第 2 種	
昭 和 60 年	33,116	4,078	29,038	7,911	21,127	166,969
平 成 2 年	31,177	3,665	27,512	5,213	22,299	155,484
平 成 7 年	29,046	3,399	25,647	4,782	20,865	139,750
平 成 12 年	26,778 (100%)	2,947 (11%)	23,831	3,193 (12%)	20,638 (77%)	125,654

注) 1 第2種兼業農家数には自給的農家も含む

2 農林業センサス

農家：経営耕地面積が10アール以上の農業を営む世帯、または経営耕地面積が10アール未満であっても年間の農産物販売金額が15万円以上ある世帯。